

地域連携推進会議実施状況報告書

下記事業所について、次のとおり地域連携推進会議を開催しましたので、報告します。

1. 基本情報

運営法人	社会福祉法人 横浜SSJ		
事業所名	SSJ鶴ヶ峰／SSJ白根		
所在地	横浜市旭区鶴ヶ峰本町 1-3-22		
ホーム数(グループホームの場合)	2ホーム		
担当者	津田 朱音	連絡先	045-459-9816

2. 開催日時・場所

日時	2025年 12月 3日 14時 ~ 16時	場所	SSJ鶴ヶ峰 共有リビング
----	------------------------	----	---------------

3. 出席者

人数	分野	備考(所属・従事経験など)
2名	利用者	各ホームから1名
0名	利用者家族	
2名	地域の関係者	民生委員/医療ソーシャルワーカー
1名	福祉に知見のある人	生活支援センター長
0名	経営に知見のある人	
0名	市の職員等	
4名	事業所の職員等	理事長/管理者/ サービス管理責任者/支援員

(裏面あり)

4. 実施状況報告

(地域連携推進会議で話し合われた内容又は施設への訪問の際の内容等。議事録等の内容の記載又は提出も可。)

1. 地域連携推進会議の趣旨説明

2. 構成員の自己紹介

3. 今後の参画構成員メンバーについて

利用者家族不参加は、両親が不在、縁が薄い、頼みづらい(特に精神障がい者)等の理由
家族会に依頼してみる → 家族会もメンバーの高齢化が進み、人数も減ってきている
「市の職員等」については、旭区は施設が多いこともあり、どこの会議にも参加しないと話しがあった。

4. グループホームの運営状況

空室があるホームに比べて、入居状況は満床で維持できている。
今年から社会福祉法人になり、NPO法人の時より勘定科目が細かくなっている。
透明性のある良い事業をして今後の対応を考えていく。
災害時での利用者の安全を確保しながら事業を継続していく。
一旦停止しても直ぐに回復するための計画(BCP)を作成している。
法人として虐待防止、感染症、食事提供に関する衛生について毎年研修開催している。
一人ひとりのニーズに合わせて丁寧な運営に努めていく。

5. その他

それぞれの居室間取りについて質問あり。見学は入居者の了解を得ておらず、説明だけ行う。
今後は退去のタイミングで居室写真を準備して説明できるようにする。

※入居者退室後に、入居者の近況報告をする。

5. その他特記事項

今回構成員ではあるが欠席となった民生委員1名に、後日会議内容の報告を行う。
見える化として、町内会班長・近所ゴミ出し掃除当番グループ参加を提案して下さる。
民生委員として定期訪問している家庭もあるので、夕食時に見学訪問も可能。直近で1月を検討。